消化器・肝臓センター

NEWーす

NO. 39

2018.9

「便潜血反応(+)血便の患者様ご紹介のお願い」に関して

先日送付させて頂いた「便潜血反応（+）血便の患者様　ご紹介のお願い」(右記)で多少の混乱を招いたこと、お詫び申し上げます。

上記のような下部消化管内視鏡検査を必要とする患者さんにつきましてはこれまで同様に消化器内科に紹介して頂いても結構ですし、外科に直接紹介して頂いても結構です。窓口が広がるとご理解して頂ければ幸いです。

先月ご送付済みのお知らせです。

（当院は大阪府指定がん診療拠点病院として、がん医療の質向上に努めて参りました。外科手術においては、積極的に腹腔鏡手術を導入し手術侵襲および合併症の軽減を目指すとともに、一人の患者に対して全職種が関わるチーム医療を推進し、患者満足度の高い安全ながん医療および化学療法を実現しております。また、緩和病棟での終末期医療のみならず、早期から緩和医療チームが関わり、がん医療のすべてのプロセスにおける患者QOLの向上を図ってまいりました。

がん医療において上記のような取り組みを行っておりますが、対象患者がまだ十分確保できていない現状です。そのため、より多くの患者さんを対象としてがん医療を展開できるよう、今後がん診断にも力を注ぎたいと考えております。便潜血反応（+）・血便の患者さんに対して、従来から開業の先生方に前処置を含めた内視鏡検査の手続きを担当していただき、お忙しい診療の中、多大なお手間をおかけしておりました。当院といたしましても、出来るだけ簡便に行えるよう対策を練ってきましたが、まだまだ不十分な現状であります。そのため、診断の分野においても消化器センターの一員として外科も積極的に関わることにより、開業の先生方のご負担を軽減し迅速な診断と治療を行うため、下記のご提案をさせていただきたいと思います。

便潜血反応（+）血便の患者さんがいらっしゃいましたら、直接市立貝塚病院外科へご紹介下さい。（当科は平日9時から5時まで、土曜日は9時から12時まで診察しております）紹介時には「便潜血反応（+）　血便精査」と記載いただければ、後の詳しい情報は不必要でございます。宛先は外科担当医でも大腸担当医のどちらでもかまいません。地域医療連携室を通していただくか、外科に直接ご連絡ご紹介いただければ結構です。その後は、外科医師が責任をもって対応させていただきます。

ご多忙中とは存じますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。先生方のお役に立てることを最も重要な使命としておりますので、何か問題点がございましたら何時でもご相談いただければ幸いです。）

外科
奥山 正樹
金 鏞国

市立貝塚病院
TEL：072-422-5865